

公立高校入試情報 奈良県

【社会】

令和6年度奈良県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
- 大問数：地1・歴2・公1・歴公1の計5問。
- 小問数：29問（昨年は31問）
- 文章記述問題は9問（昨年は11問）
- 出題傾向について
- 大問5は通信をテーマとした歴史中心の総合問題で、年齢層別インターネット利用率に関する現代社会的な出題が1問含まれる。
- 文記述問題・記号選択問題とも知識を問う問題が多い。基本をしっかり押さえる。
- 歴史分野で並べ替え問題が見られる。
- 地理分野で時差の計算、資料読み取り、考察が必要な問題が見られる。

■ 資料読み取り問題の出題

- ・地形図、統計、グラフなど複数の資料を組み合わせて考察する問題もあるため、さまざまな資料に慣れておく必要がある。

■ 文章記述問題の出題

- ・資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題で、指定語句や空欄穴埋め形式の出題がされているため、資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

★奈良県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿	●	●	●
		日本の姿			●
		世界各地の人々の生活と環境		●	●
		アジア州	●	●	
		ヨーロッパ州、アフリカ州	●	●	
		北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州	●		●
		地域調査の手法	●	●	
		日本の自然、人口		●	
		日本の資源・産業、世界との結びつき	●	●	●
		九州地方、中国・四国地方	●		
	歴史的分野	近畿地方、中部地方	●	●	
		関東地方、東北地方、北海道地方	●	●	
		文明のおこりと日本	●	●	●
		古代国家の歩み	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一		●	
		近世社会の発展	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国		●	
		近代日本の歩み	●	●	●
		二度の世界大戦と日本		●	
出題形式別の傾向	公民的分野	現代の日本と世界		●	●
		現代社会と私たちの生活	●	●	●
		個人の尊重と日本国憲法		●	●
		現代の民主政治、国会		●	●
		内閣・裁判所、三権分立		●	
		地方自治		●	
		消費生活と流通・生産、市場経済と金融	●	●	
		財政、国民生活と福祉	●	●	●
		地球社会と私たち		●	
		分野統合	●	●	●
出題形式別の傾向		大問数	4	5	5
		小問数	30	30	29
		記号解答	14	13	15
		用語記述	6	7	5
		文章記述	10	10	9
		作業・作図			